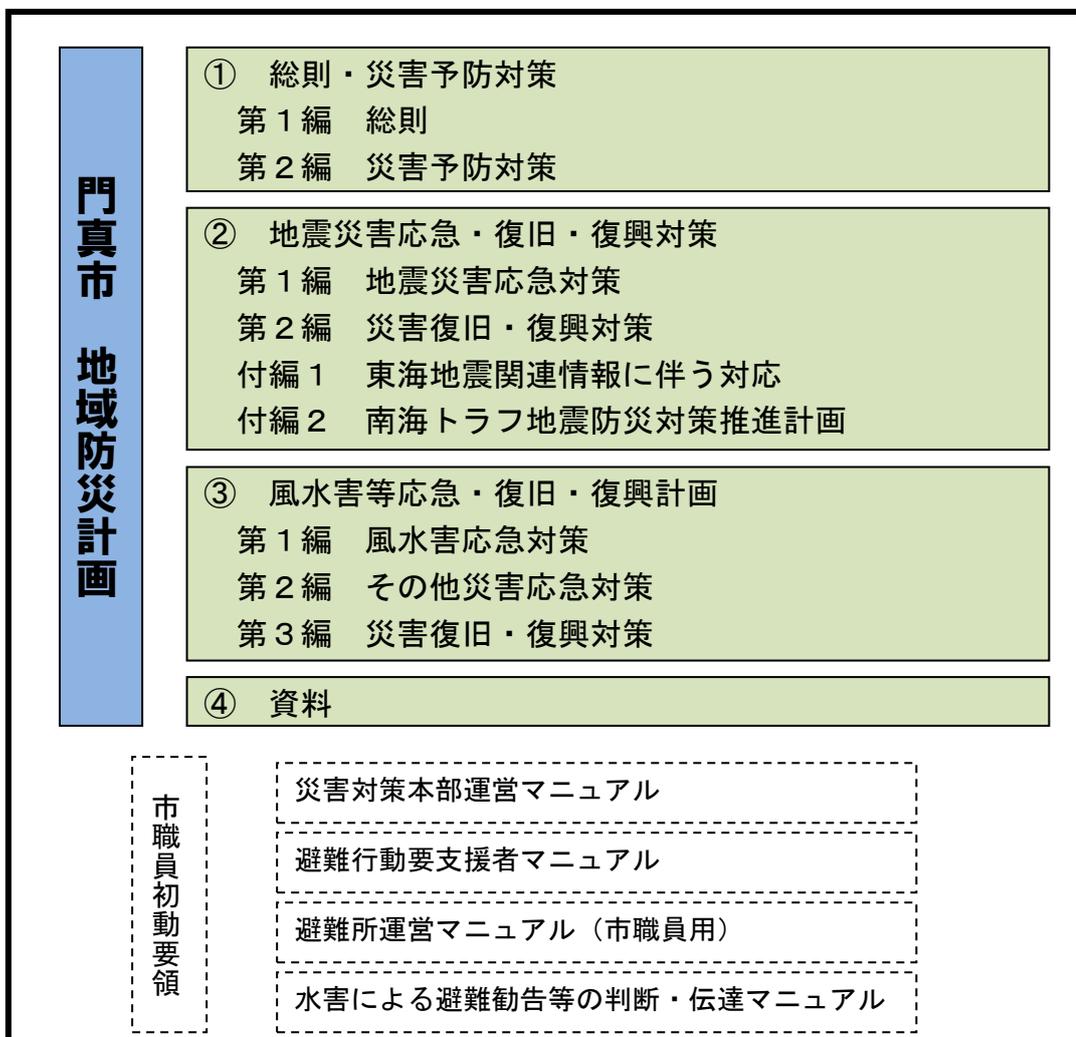


門真市地域防災計画素案の概要

1. 門真市地域防災計画の構成

門真市地域防災計画の構成は以下のとおりとし、各編の内容について改定を実施します。



2. 改定の基本方針

改定の基本方針は以下のとおりとします。

- ・ 災害教訓や新たな被害想定への対応
- ・ 各種法令や上位計画への対応
- ・ 公民協働を基軸とした地域防災力の醸成
- ・ 地域特有の災害リスク低減への対応
- ・ 多様な主体の意見の反映

3. 主な改定内容

(1) 防災関係法令・指針等との整合

法律の改正や基準の見直しの内容に併せて修正を行いました。

- ・災害対策基本法（平成25年6月21日改正、平成26年10月14日改正）
- ・男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針（平成25年5月作成）
- ・防災基本計画（平成27年7月7日修正） 他

(2) 大阪府地域防災計画修正（平成25年度）との整合

上位計画である、大阪府地域防災計画（平成25年度修正版）との整合を図りました。

(3) 東日本大震災等の教訓の反映

- ・庁舎機能の喪失又は著しい低下等が生じる可能性があることを考慮し、災害対策本部機能の維持・確保、都道府県からの迅速な支援のあり方を検討、整備を行う。
- ・防災行政無線のみならず、全国瞬時警報システム(J-ALERT)の活用、衛星携帯電話など多様な伝達手段を確保する。
- ・避難指示等の呼びかけを行う者、水防活動に当たる者など、防災事務に従事する者の安全の確保に配慮する。
- ・災害に備え、多種・多様な団体との災害時の応援協定の締結を推進する。
- ・国の関係機関、海外等からの支援の円滑かつ迅速な受入れについて受援計画等を検討、整備する。

(4) 最新の被害想定結果の反映

南海トラフの巨大地震による被害想定（南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会）の反映を行いました。

(5) 南海トラフ地震防災対策推進計画

東南海・南海地震対策推進計画については、南海トラフ地震防災対策推進基本計画（中央防災会議 平成26年3月28日）及び南海トラフ地震防災対策推進計画作成例（消防庁 平成26年7月11日）の内容を反映し、南海トラフ地震防災対策推進計画としてとりまとめました。

(6) 記載様式等の一部変更

検索性等の向上を目的として、文書スタイルの変更及びヘッダの追加を行うとともに、実践的な計画とするためタイムラインを記載しました。

(7) 多様な主体の意見の反映

- ・市民アンケートの実施（平成26年度実施）
- ・各種団体へのヒアリングを実施

以上